

## サイバー犯罪捜査官

### 警察官×技術者の二刀流

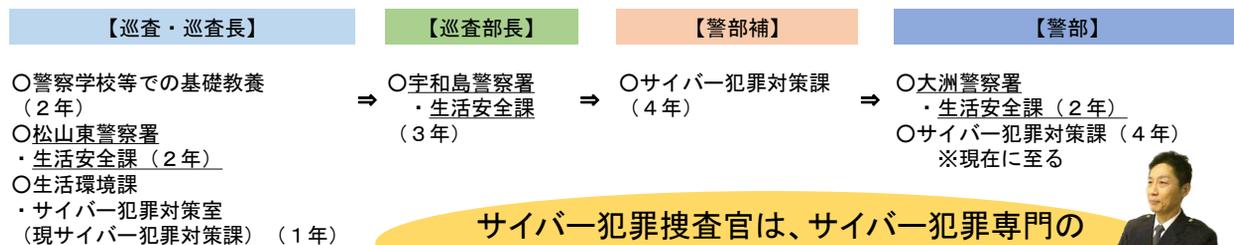
#### □ サイバー犯罪捜査官を目指したきっかけ

大学を卒業後、民間企業に就職し、取引先企業のシステムやネットワークの構築、保守業務に6年間携わりました。

その際、友人の紹介でサイバー犯罪捜査官の募集を知り、自身の知識や技術を活かせることと、民間企業では経験することが出来ない犯罪捜査に興味を持ち、受験しました。

#### □ 現在に至るまでの階級、所属

愛媛県警察官拝命後は、主にサイバー犯罪捜査を担当しつつ、防犯活動などにも携わっています。



サイバー犯罪捜査官は、サイバー犯罪専門の部署でずっと働くわけではない! ?



#### □ 異動について

現在、私は警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課で勤務していますが、生活安全部全般の仕事を経験したいと思い、昇任のタイミングなどでは警察署の生活安全課で勤務したこともあります。

サイバー犯罪対策課での勤務が主になりますが、本人の希望や適性次第で警察署などで勤務することも可能です。

## □ 現在の仕事とやりがいについて

サイバー犯罪対策課で、不正アクセスなどのサイバー犯罪捜査をしています。

仕事は**チームワークが重要**で、一般の警察官やサイバー犯罪捜査官が協力して、地道な捜査を積み重ねて検挙に繋げるものです。

そのチームの中で、**自身のIT技術と各種法令を駆使してサイバー空間に潜む犯人を特定し、現実世界で検挙に至ったときには、やりがいを感じます。**



## □ サイバー犯罪捜査官のIT技術向上の機会について

サイバー空間では、新たなIT技術を利用した犯罪手法が生まれ続け、**サイバー犯罪捜査官自身もそれらに対応できる知識をブラッシュアップする必要があります。**

知識をブラッシュアップするための自己学習はもちろんですが、警察では**捜査官のレベルに応じてサイバー犯罪捜査に関する研修やトレーニングを受ける機会**が設けられています。

また、**情報処理技術者試験などの資格取得に関する補助制度**もあります。

## □ 職場の雰囲気



上司や同僚と真剣な中にも時には冗談を言いながら、明るく楽しくそれぞれの得意分野を生かして業務を行っています。

また、**公私を問わず困ったことがあれば、上司等に相談しやすい風通しの良い職場**です。

## □ 休日の過ごし方

勤務は平日（月～金）の8:30～17:15までとなっており、休日は土曜・日曜・祝日です。

また、この間に1か月に1回程度、宿直勤務をします。

休日は子どものクラブ活動の世話係や大会の応援をしたり、職場の同僚と釣りに行ったりして**ワークライフバランスの充実**を図っています。

GW等の連休は、家族で遠出してキャンプに行くなどしてリフレッシュしています。

## □ 皆さんへのメッセージ

サイバー空間の脅威は、年々高まっており、**最新のIT技術を利用したサイバー空間の悪と対峙するためには、皆さんの力が必要**です。

県民の安全・安心を守るため、サイバー犯罪捜査官として私たちと一緒に頑張ってみませんか。